

近江鉄道線の事業運営状況について

1. 令和6年度 近江鉄道株式会社 鉄道事業決算（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

科 目	令和6年度実績	令和5年度実績	増減
営業収益	1,462百万円	1,002百万円	+460百万円
営業費用	1,410百万円	1,256百万円	+154百万円
営業利益※	52百万円	△254百万円	+306百万円

※ 営業利益は令和7年3月に算出した営業利益の決算見込額から法人税相当分を差し引いた額39,538千円を近江鉄道株式会社から一般社団法人近江鉄道線管理機構へ支払済

2. 令和6年度乗車人員（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

種別	令和6年度実績	令和5年度実績	令和5年度 増減比	令和元年度 増減比
通勤定期	1,549,942人	1,510,916人	+2.6%	+3.7%
通学定期	1,677,940人	1,600,792人	+4.8%	+0.7%
定期計	3,227,882人	3,111,708人	+3.7%	+2.1%
定期外	1,590,976人	1,487,164人	+7.0%	+0.4%
合 計	4,818,858人	4,598,872人	+4.8%	+1.5%

3. 令和7年度 主な利用促進および利便性向上に関する取組

(1) 近江鉄道ミュージアム（八日市駅2階）リニューアル（令和7年5月24日～）

事業概要	2019 年 11 月の開館以来初のリニューアル
取組内容	・「近江鉄道沿線ジオラマ」の新設 ・体験型展示の充実 ・近江鉄道の歴史と現在を紹介 ・台湾コーナーの新設

(2) 国スポ・障スポ滋賀2025観戦応援事業

事業概要	シルバーパス対象者の全県域拡大と中高生への鉄道回数券の配布
取組内容	【シルバーパス対象者拡大】 ・対象者：沿線5市5町以外の滋賀県内在住の満65歳以上の方。 ・運賃：1乗車につき100円。 ・パスの受付および使用可能期間。 令和7年9月6日～令和8年3月31日 【中高生向け観戦応援鉄道回数券の配布】 ・対象者：滋賀県内に立地する学校に通学する中学生および高校生。 ・運賃：1乗車につき100円（一人あたり回数券4枚配布）。 ・利用期間：国スポ（会期前含む）および障スポ開催日。

(3) ガチャフェス 2025（令和7年10月12日）

事業概要	地域の方々と一緒に近江鉄道沿線のにぎわいの創出を目指すイベント
取組内容	・近江鉄道線全線 おとな 100 円、こども（小学生以下）無料。 ・近江鉄道線の駅および駅周辺で「地域イベント」を開催。 ・昨年度参加者数約 19,000 人。（今年度3回目の開催）

(4) 西武鉄道「52席の至福」の運行

事業概要	西武鉄道観光列車「52席の至福」を活用した滋賀県PR列車の運行
取組内容	・車内において滋賀県の食材を使ったランチおよびディナーの提供。 ・滋賀県の特産品を西武鉄道停車駅、車内で販売。通販も検討。 ・令和8年1月以降運行予定。

(5) 交通系ICカード「ICOCA」の導入

事業概要	近江鉄道線全線にキャッシュレス決済システムを導入
取組内容	・近江鉄道線とJR線の定期を1枚のICOCAに搭載可能。 ・販売窓口に行かなくてもWeb上で定期券を購入可能。 ・令和8年春頃運用開始予定。